



#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本事業は、加太サニータウン汚水処理施設等の運転及び維持管理を円滑に行うことで、区域内にお住まいの市民の健康を保護するとともに、生活環境の保全及び公共水域の水質保全に寄与することを目的としている。このことから、現状を維持し継続していく必要がある。
見直し・改善内容	運転管理については、水処理の状態把握に努め、より効率的な運転方法を模索し、電気料金等のコスト削減に努めていく。維持管理については、設備の故障による水質の悪化及び突発故障による事業コストの増加を防ぐため、重要な設備については、計画的に点検整備又は更新を行い、安定した水処理及び設備の長寿命化に努めていく。